

# 2016年3月期 第1四半期 (2015年4月1日～2015年6月30日) 決算ご説明資料

決算発表日：2015年7月31日

IDEC株式会社

代表取締役会長兼社長 船木俊之

証券コード：6652



<http://jp.idec.com>



2008  
製品安全対策優良企業

■ 1. 2016年3月期 第1四半期 連結業績概要	
■ 1.1 連結決算のポイント	P.3
■ 1.2 連結業績概要 <連結損益計算書>	P.4-6
■ 1.3 製品別・地域別売上状況	P.7-10
■ 1.4 連結業績概要 <連結貸借対照表>	P.11
■ 1.5 連結業績概要 <連結CF計算書>	P.12
■ 2. 2016年3月期 通期 連結業績予想	
■ 2.1 2016年3月期 事業方針	P.14
■ 2.2 2016年3月期 連結業績予想	P.15-16
■ 2.3 IDECの歴史	P.17
■ 3. ご参考資料	
■ 3.1 売上高・営業利益率 四半期推移	P.19
■ 3.2 地域別売上高 四半期推移	P.20
■ 3.3 業界の動向	P.21

# 1. 2016年3月期 第1四半期 連結業績概要



<b>売上</b>	<p>■ 売上高 104億円 (前年同期比+13.2%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 日本、北米、アジア地域において、制御用操作スイッチや安全関連機器製品など、主力の制御機器製品が好調に推移</li> <li>- 太陽光発電関連ビジネスなど環境エネルギー関連製品が伸長</li> <li>- 自動認識機器製品が伸長</li> </ul>
<b>利益</b>	<p>■ 営業利益 6億円 (前年同期比+ 28.6%)</p> <p>■ 純利益<small>(親会社株主に帰属する四半期純利益)</small> 5億円 (前年同期比+166.0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 増収効果により営業利益は前年同期比1.5億円増加</li> </ul>

## 2016年3月期 第1四半期 業績概要

売上高 104億9千2百万円 (前年同期比+13.2%)  
 営業利益 6億8千1百万円 (前年同期比+28.6%)

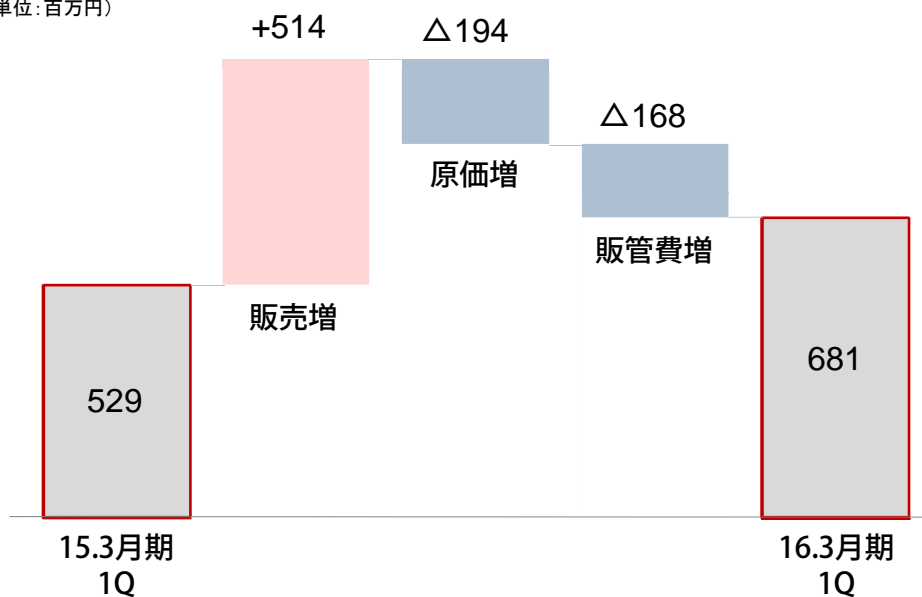
(単位：百万円)	16.3月期 1Q			15.3月期 1Q	
	実績	対売上比	前年同期比	実績	対売上比
売上高	10,492	100.0%	+13.2%	9,270	100.0%
売上総利益	4,224	40.3%	+8.2%	3,904	42.1%
販売費及び一般管理費	3,542	33.8%	+5.0%	3,374	36.4%
営業利益	681	6.5%	+28.6%	529	5.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	508	4.9%	+166.0%	191	2.1%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	16.84円	-	+10.48円	6.36円	-
USDレート(円)	121.44円		+19.27円	102.17円	-

## 1.2 連結営業損益変動要因

Think Automation and beyond...

新規事業の拡大による事業構成の変化などにより原価率が上昇したものの、国内において制御機器製品が好調に推移したことによる増収効果や、円安による増益などにより、営業利益は前年同期比で1.5億円増加。

(単位:百万円)



## 1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-2

Think Automation and beyond...

### 2016年3月期 第1四半期 業績概要

前年同期比で増収増益となったものの、前4Q比では売上総利益率の悪化などにより営業利益は減益となった。

(単位:百万円)	15.3月期								16.3月期	
	1Q (4月~6月)		2Q (7月~9月)		3Q (10月~12月)		4Q (1月~3月)		1Q (4月~6月)	
	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比
売上高	9,270	100.0%	11,760	100.0%	10,681	100.0%	10,461	100.0%	10,492	100.0%
売上総利益	3,904	42.1%	4,419	37.6%	4,336	40.6%	4,457	42.6%	4,224	40.3%
販売費及び一般管理費	3,374	36.4%	3,529	30.0%	3,585	33.6%	3,718	35.5%	3,542	33.8%
営業利益	529	5.7%	890	7.6%	750	7.0%	739	7.1%	681	6.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	191	2.1%	837	7.1%	606	5.7%	460	4.4%	508	4.9%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	6.36円		27.73円		20.07円		15.25円		16.84円	

# 1.3 製品別・地域別売上状況

Think Automation and beyond...

## 製品別売上状況

(単位：百万円)	16.3月期 1Q	15.3月期 1Q	前年 同期比
制御機器製品	6,231	5,299	+17.6%
制御装置および FAシステム製品	1,380	1,291	+6.9%
制御用周辺機器製品	1,370	1,264	+8.4%
防爆・防災関連機器製品	344	347	△0.9%
その他の製品	1,165	1,067	+9.1%
合計	10,492	9,270	+13.2%

### 制御機器製品

非常停止用押ボタンスイッチなど、主力の制御用操作スイッチや安全関連機器製品の売上が伸長。

### 制御装置およびFAシステム製品

前期より本格的に事業を開始した自動認識機器製品が寄与。

### 制御用周辺機器製品

端子台やスイッチング電源が堅調に推移。

### 防爆・防災関連機器製品

防爆用LED照明が伸長したものの、全体としてはほぼ横ばいで推移。

### その他の製品

太陽光発電関連ビジネスなど環境エネルギー関連製品の販売が伸長。

# 1.3 製品別・地域別売上状況

Think Automation and beyond...

## 製品群

制御機器製品		制御装置および FAシステム製品		制御用 周辺機器製品		防爆・防災関連 機器製品	
							
制御用操作 スイッチ	制御用リレー	プログラマブル コントローラ	プログラマブル 表示器	スイッチング電源	端子台	タッチスイッチ付 防爆表示器	防爆形操作盤
							
安全関連機器	産業用 LED照明	自動認識機器		LED照明用電源	通信ターミナル	防爆用LED照明	
その他の製品				(環境エネルギー関連)		(セキュリティ関連製品)	
							
パワー コンディショナ	メガソーラー	施設用LED照明	微細気泡 生成装置	図書館盗難防止 システム			

## 2016年3月期 第1四半期の主なトピックス

### ■ 太陽光発電用屋外対応パワーコンディショナとHEMSコントローラを発売

業界最軽量の太陽光発電用屋外対応パワーコンディショナと、住宅のエアコンや照明、蓄電池、太陽光発電などを効率的にコントロールして、エネルギー使用の「見える化」と最適化を実現するHEMSコントローラを発売しました。

※HEMS (Home Energy Management System)  
家庭で使うエネルギーを制御するシステムのごとで、各種家電機器などと接続し、電力やガス、水道などの使用量の「見える化」や、ネットワークとつながることで状態の確認や遠隔での操作を可能にします。



### ■ 水素ステーションにも防爆LED照明が採用されています

防爆LED照明は、可燃性ガス・引火性液体が存在する爆発性危険場所で使用できるため、現在普及が進んでいる水素ステーションでも活躍しています。

防爆構造の製品としては、LED照明だけでなくコントロールユニットやリレー、表示器なども取り揃えており、幅広くご提供しています。



## ■ 地域別売上状況

(単位：百万円)	16.3月期 1Q	15.3月期 1Q	前年 同期比
日 本	6,383	5,499	+16.1%
北 米	1,534	1,331	+15.2%
欧 州	452	505	△10.4%
アジア・ パシフィック	2,106	1,908	+10.4%
合 計	10,492	9,270	+13.2%

※その他の地域の数値は除く

**国内** 前年同期比 + 16.1%

- 制御用操作スイッチや安全関連機器など主力製品が伸長したことに加え、自動認識機器製品や、太陽光発電関連ビジネスなど環境エネルギー関連製品の販売が伸長。

**海外** 前年同期比 + 9.0%

- 北米やアジア地域においては、円安の影響もあり、制御用操作スイッチや安全関連機器などの制御機器製品などの売上が伸長。

欧州においては、プログラマブルコントローラが減少。

## 1.4 連結業績概要 <連結貸借対照表>

Think Automation and beyond...

### 2016年3月期 第1四半期 連結貸借対照表概要

#### ■ 資産のポイント

棚卸資産が減少した一方で、現金及び預金が増加したことなどにより、総資産は前期末比1.6億円増加。

#### ■ 負債のポイント

前受金や仕入債務が増加した一方で、借入金が減少したことなどにより、負債は前期末比ほぼ横ばい。

#### ■ 純資産のポイント

利益剰余金が減少した一方で、為替換算調整勘定が増加したことなどにより、純資産は前期末比1.8億円増加。

(単位：百万円)

科目	16.3月期 第1四半期末	15.3月期末 (前会計年度末)	前会計年度末比 増減
流動資産	26,536	26,212	+323
固定資産	23,004	23,165	△161
流動負債	15,383	15,345	+38
固定負債	1,622	1,687	△65
純資産	32,534	32,345	+188
総資産	49,540	49,378	+162

## 1.5 連結業績概要 <連結CF計算書>

Think Automation and beyond...

### 2016年3月期 第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書概要

#### ■ 営業活動によるCF

太陽光関連ビジネスの推進により前受金が増加したことや、税金等調整前四半期純利益の計上などにより+17億円。

#### ■ 投資活動によるCF

主に、有形固定資産の取得などにより△9億円。

#### ■ 財務活動によるCF

主に、借入金の返済や配当金の支払いなどにより△14億円。

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー	16.3月期 1Q	15.3月期 1Q	前年同期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,756	△843	+2,599
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9	△270	+260
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	1,746	△1,114	+2,860
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,400	△55	△1,345
現金及び現金同等物の期末残高	8,445	6,531	+1,914
設備投資額	229	169	+60
減価償却費	361	387	△25

## 2. 2016年3月期 通期 連結業績予想



13

### 2.1 2016年3月期 事業方針

Think Automation and beyond...

#### ■ 既存事業の収益性の向上・海外売上拡大

既存事業分野においては、顧客ニーズに基づく制御ソリューション展開を強化し、差別化によるシェア拡大、収益性向上を図っています。

海外市場においては、中国のソフトウェア開発会社の顧客対応力強化に取り組んでいるほか、タイでの生産、販売拠点の本格稼働を推進しています。



IDEC ASIA (THAILAND)

制御ソリューション事業強化

中国事業体制の強化

東南アジア市場開拓

#### ■ 環境・エネルギー分野を中心とした新規事業拡大

新規事業分野では、太陽光発電関連の事業拡大に取り組んでおりますが、今後はより多様化した再生可能エネルギーの活用を目指し、HEMS (ホーム・エネルギー・マネジメント・システム) などのソリューションの提供も強化していきます。

また、自動認識機器市場での事業拡大に向けて、制御機器で培った技術を活かした自社製品の開発を行うなど、設計から販売まで一貫した体制で事業を拡大していきます。



HEMS  
コントローラ

自動認識機器事業の拡大

環境・エネルギー事業の強化

農業ビジネスの本格展開



## 2.2 2016年3月期 連結業績予想

Think Automation and beyond...

売上高 440億円 (前期比+ 4.3%)  
営業利益 35億円 (前期比+20.3%)

(単位：百万円)	16.3月期			15.3月期	
	予想	対売上比	前期比	実績	対売上比
売上高	44,000	100.0%	+4.3%	42,173	100.0%
売上総利益	18,500	42.0%	+8.1%	17,117	40.6%
販売費及び一般管理費	15,000	34.1%	+5.6%	14,207	33.7%
営業利益	3,500	8.0%	+20.3%	2,910	6.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,250	5.1%	+7.3%	2,096	5.0%
1株当たり当期純利益 (潜在株式調整前)	74.43円	—	+4.98円	69.45円	—
USDレート (円)	115.00円		+5.23円	109.77円	—

## 2.2 2016年3月期 連結業績予想

Think Automation and beyond...

(単位：百万円)	16.3月期 予想	15.3月期 実績	前期比
制御機器製品	23,700	22,572	+5.0%
制御装置およびFAシステム製品	6,700	6,162	+8.7%
制御用周辺機器製品	5,300	5,206	+1.8%
防爆・防災関連機器製品	1,650	1,605	+2.8%
その他の製品	6,650	6,627	+0.3%
合 計	44,000	42,173	+4.3%
国内売上高	27,100	26,529	+2.2%
海外売上高	16,900	15,644	+8.0%
(海外比率)	(38.4%)	(37.1%)	

IDECは2015年11月に創業70周年を迎えます。

### 創業、そして制御機器の総合メーカーへ

1945年に和泉商會を創業し、1947年にはヒット製品となる金属箱開閉器の発売を開始しました。1950年代からは制御用操作スイッチや表示灯、端子台などの生産販売を開始し、制御機器の総合メーカーへと転換を図りました。



創業時の社屋と金属箱開閉器



ヒット製品となった  
制御用操作スイッチ

### 海外進出、株式の上場

1970年代から海外生産拠点や販売拠点の展開を進め、グローバル化を図りました。1982年には大阪証券取引所市場第2部に株式を上場し、1990年に東京証券取引所、大阪証券取引所の市場第1部に指定替えとなりました。



初の海外拠点となる台湾和泉精機

### 和泉電気からIDECに



Think Automation and beyond...

創業60周年を迎えた2005年に、社名をIDEC株式会社へと変更し、コーポレートシンボルマークも一新しました。

70<sup>th</sup>  
anniversary

### 100周年を目指して



植物工場



メガソーラー



2013年に完成した本社

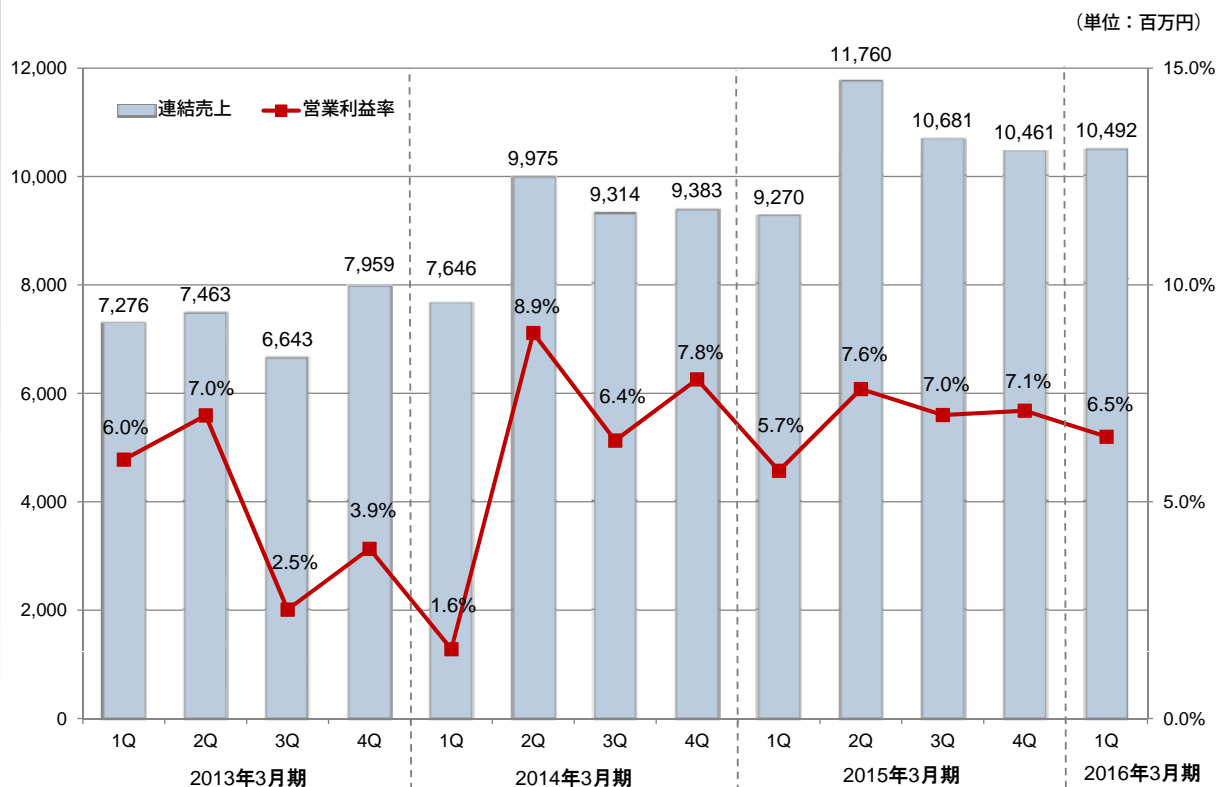
2015年11月に創業70周年を迎えます。IDECはこれからもオートメーションを考え、さらにその先へ・・・、ものづくりの未来を創造していきます。

## 3. ご参考資料



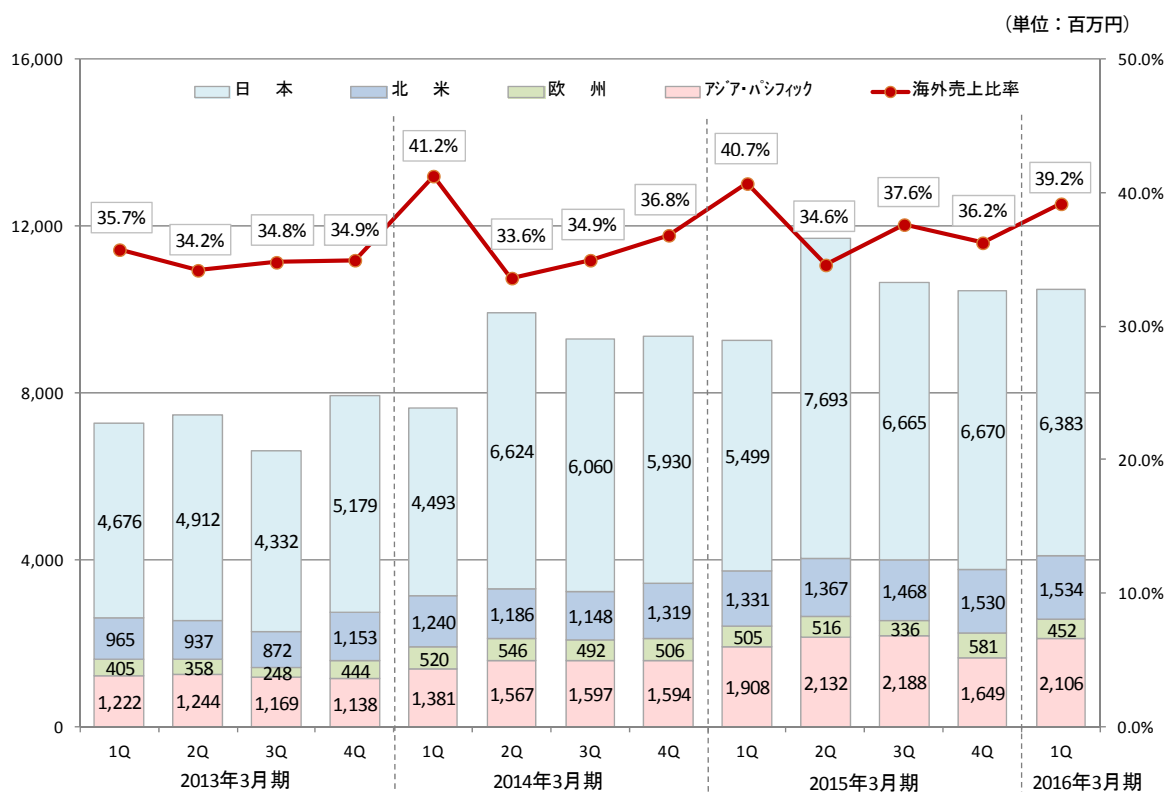
### 3.1 売上高・営業利益率 四半期推移

Think Automation and beyond...



### 3.2 地域別売上高 四半期推移

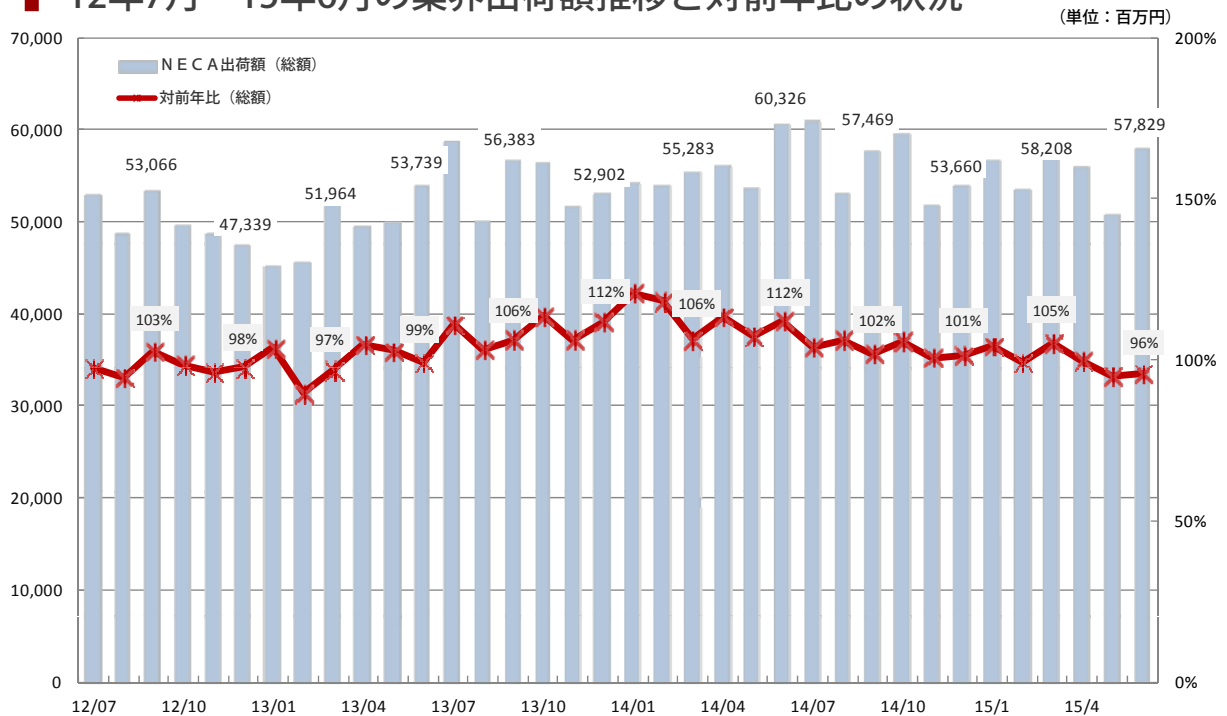
Think Automation and beyond...



### 3.3 業界の動向 (日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移)

Think Automation and beyond...

#### 12年7月～15年6月の業界出荷額推移と対前年比の状況



※ NECA(日本電気制御機器工業会)の統計データによる。  
 ※ 制御機器の業界団体であるNECAには、大手ではIDEC以外に、オムロン㈱、パナソニック㈱、アズビル㈱、富士電機機器制御㈱などが参加しており、NECAの統計は、それら企業の出荷実績をもとに集計されています。NECAにおける制御機器業界の市場規模は、約7.0千億円(年間)程度となっています。

### お問合せ先

Think Automation and beyond...

この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社  
 経営管理部 経営企画グループ  
 TEL : 06-6398-2550  
 FAX : 06-6398-2587  
 E-mail : y.ogawa@jp.idec.com

